

神奈川経済専門学校における情報提供資料

(2026 年 5 月 1 日現在)

① 学校の概要

● 校長名 奥田 経男

所在地 〒252-0144 神奈川県相模原市緑区東橋本 2-33-5

連絡先等 042-773-5729

● 学校法人の沿革・歴史

昭和 51 年(1976 年) 4 月 1 日	学校法人設立
昭和 52 年(1977 年) 4 月 1 日	学校法人認可
昭和 52 年(1977 年) 4 月 1 日	神奈川経済専門学校設置認可
昭和 55 年(1980 年) 4 月 1 日	近畿大学通信教育部併修制度開始
昭和 63 年(1988 年) 4 月 1 日	秘書学科設置
平成 4 年(1992 年) 4 月 1 日	校舎増築施行
平成 5 年(1993 年) 7 月	教室・実習室冷暖房設備完工
平成 9 年(1997 年) 4 月 1 日	産能大学 通信教育部併修制度開始
平成 18 年(2006 年) 6 月	ホームページリニューアル
平成 20 年(2008 年) 4 月	奥田永勇奨学金(本校の独自制度)の創設
平成 22 年(2010 年) 3 月	校舎外壁塗装(ガイナ) 施工
平成 22 年(2010 年)10 月	教室エアコン(省エネタイプ)整備
平成 23 年(2011 年) 4 月	全教室 LED 照明へ交換
平成 24 年(2012 年) 9 月	ホームページリニューアル
平成 25 年(2013 年)11 月	隣地購入 駐車場・駐輪場整備
平成 26 年(2014 年) 3 月	商業経済学科 職業実践専門課程認定
平成 26 年(2014 年) 8 月	駐車場内 ミニ日本庭園設置
平成 27 年(2015 年) 5 月	駐車場内に橋本アートギャラリー (LED 内照式展示坂) 設置
平成 28 年(2016 年) 3 月	職業実践専門課程認定専門士卒業 (初年度 32 名)
平成 28 年(2016 年) 4 月	秘書学科廃止
平成 28 年(2016 年) 6 月	西武信用金庫と包括的連携・協力に関する協定開始
平成 28 年(2016 年) 9 月	ホームページリニューアル
平成 29 年(2017 年) 4 月	商業経済学科 キャリアクラス新設 P C 教室ノートパソコン (20 台) 整備
平成 29 年(2017 年) 5 月	第 1 回校内就職セミナー開催(西武信用金庫後援)
平成 31 年(2019 年) 4 月	奥田永勇奨学金(本校の独自制度)の運用見直し 奥田永勇キャリア支援奨学金と奥田永勇アジア人材支援奨学金を施行
令和 1 年(2019 年) 10 月	相模原ビジネス公務員専門学校 設置許可
令和 2 年 (2020 年) 1 月	相模原ビジネス公務員専門学校 校舎竣工
令和 2 年 (2020 年) 4 月	相模原ビジネス公務員専門学校 開校
令和 3 年 (2021 年) 3 月	校舎内の高速度 WIFI 環境の機器整備
令和 4 年 (2022 年) 11 月	2 階女子トイレ改修 (洋式化 3 基)
令和 6 年 (2024 年) 5 月	ホームページリニューアル
令和 8 年 (2026 年) 3 月	相模原ビジネス公務員専門学校 公務員学科廃止
令和 8 年 (2026 年) 4 月	相模原ビジネス公務員専門学校から相模原ビジネス専門学校に校名変更
令和 8 年 (2026 年) 4 月	相模原ビジネス専門学校 国際ビジネス学科の新設
令和 8 年 (2026 年) 4 月	相模原ビジネス専門学校 ゲーム学科から IT 総合学科に名称変更

● 学校の特徴

◇「公益社団法人 全国経理教育協会」会員校

本校は、「公益社団法人 全国経理教育協会」の会員校です。「全国経理教育協会」が主催する各種検定試験に対応した授業も展開されており、卒業までに各種資格を取得できるだけの実力を身に付けることができます。資格は、自分の能力を証明するためにとっても大切なもので、キャリア形成に必要不可欠です。

また、「全国経理教育協会」主催の各種検定試験会場校にも指定されており、本校にて、「簿記能力検定」、「計算実務能力検定」、「社会人常識マナー検定」、「電卓計算能力検定」の各種検定試験の受験が可能です。

◇専門士の称号

本校は、専門士の称号取得認定校であり、規定単位を取得し、卒業すると専門士(商業実務分野)の称号を取得することができます。

卒業証書に「職業実践専門課程」を修めたことが明記されるため、実践的な職業能力教育を受講したことが明らかになります。

◇職業実践専門課程認定

本校商業経済学科が、平成26年文部科学省告示第59号により「職業実践専門課程」の認定を受けました。今後もより一層、企業等との密接な連携を行い、実践的な職業教育の機会を提供いたします。

◇大学への編入・進学について

専門学校の専門課程を修了し、文部科学省の定める基準を満たした者には、大学編入学の受験資格が与えられます。本校の卒業生の多くは、大学への進学や大学3年次への編入を果たしています。

◇便利な立地

本校は、横浜線、相模線、京王線という JR・私鉄3線が乗り入れ、大変にアクセスの良い橋本駅に立地しています。駅から学校までは徒歩7分ですが、その途中に大規模なショッピングセンターや映画館、コンビニエンスストアなどがあり、大変便利です。また、駅南口に大型複合商業施設(アリオ橋本)が平成22年秋に開業しました。さらにリニア新幹線の間駅として橋本駅(神奈川県駅)が計画決定(2034年以降開通見通し)され、南口の県立相原高校が移転し工事が進捗しています。

◇環境に配慮した教育環境

学校の外壁は、平成22年3月に特殊セラミック塗料(ガイナ)を使って塗装しており、断熱・遮熱・耐久など15の機能を持ち環境、省エネに貢献しています。また、教室はすべてLED照明を採用しており、エアコンも省エネタイプを配備しております。

事業所として相模原市から「相模原市エコオフィス認定証」(令和2年4月更新)、相模原市商工会議所から「相模原市商工会議所環境対策優良事業所認定証(平成23年11月)」をいただきました。

SDGsの取組みについて事業所として「さがみはら SDGs パートナー」登録を行い、令和4年3月18日付け登録証の交付を受けました(登録盾交付式は、令和4年5月13日)。

令和4年度には、2階女子トイレの改修を行い、3基すべてを最新の洋式(ウシュレット)にした。

令和6年度は、相模原市 SDGs 連携推進補助金の認定を受けて、11月と1月に「SDGs ウォーキングツアー」を実施した。

令和7年度は、相模原市 SDGs ツーリズム推進事業補助金の認定を受けて、留学生による「歩いて発見さがみはら新たな魅力×SDGs」ツアー開催した。

② 目標及び計画

● 学校の教育目標、経営方針

◇教育理念

- 1 ひとりひとりを大切にする教育を実践する。
- 2 限りない未来と夢に向かって伸びる力を育てる。
- 3 グローバル化した新しい世界に適応し、新時代を担う人材を育成する。

◇アドミッションポリシー

- 1 自身の将来に目的意識をもち、何事にも努力を惜しまない方
- 2 専門知識と教養を身に着け、向上心をもって謙虚に学び続けることが出来る方
- 3 幅広い価値観を許容でき、真のグローバル人材を目指したい方

◇経営方針

- 1 小規模校の意思決定の速さと組織の柔軟性を生かしながら、専門学校が置かれた厳しい経営環境を乗り越えていく必要がある。
- 2 職員個々の能力及び技術を最大限に発揮できる職場環境づくりを目指す。
- 3 教育理念を常に念頭に置いて経営を行う。

● 教育指導計画

平成21年度から各教科のシラバスを作成して教育指導に活用しています。

作成したシラバスは、生徒・職員に配布するガイドブックに掲載して周知しています。

令和4年度から「教育指導ガイドライン」を作成して、教育指導に活用しています。

③ 各学科の教育

● 定員数、入学者数、在生徒数

商業経済学科 定員 200 人（うち募集停止午後クラス定員 50 名）

在籍生徒数 1 年 81 名 2 年 77 名 合計 158 名 (学校基本調査：2026 年 5 月 1 日現在)

● カリキュラム

1 年生 前期 会計・日本語・情報ビジネスコース 第 7 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分 10 時 30 分	ビジネス日本語 砂岡	経済学総論 天野	情報社会と倫理 藤井	電卓計算 菊田	商業簿記Ⅰ 森
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ビジネス日本語 砂岡	経営学総論 天野	PC 活用基礎 藤井	電卓計算 菊田	商業簿記Ⅰ 森
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	ビジネス実務 砂岡	実務演習Ⅰ 天野	同演習 藤井	キャリアデザイン 菊田	同演習 森

1 年生 後期 会計・日本語・情報ビジネスコース 第 7 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分 10 時 30 分	ビジネス日本語 砂岡	経済学各論 天野	情報社会と倫理 藤井	計算実務 菊田	商業簿記Ⅰ 森
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ビジネス日本語 砂岡	経営学各論 天野	PC 活用基礎 藤井	計算実務 菊田	商業簿記Ⅰ 森
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	ビジネス実務 砂岡	実務演習Ⅰ 天野	同演習 藤井	キャリアデザイン 菊田	同演習 森

1 年生 前期 会計・日本語ビズ初コース（午前） 第 1 教室（1 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	ビズ初日本語	電卓計算	経済学総論	商業簿記Ⅰ	比較文化Ⅰ
10 時 30 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	ビズ初日本語	電卓計算	経営学総論	商業簿記Ⅰ	社会人基礎力Ⅰ
12 時 10 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	ビズ初マ-	計算演習	マシ' 演習Ⅰ	同演習	キャリアデザイン
13 時 05 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待・藤田

1 年生 後期 会計・日本語ビズ初コース（午前） 第 1 教室（1 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	ビズ初日本語	計算実務	経済学各論	商業簿記Ⅰ	比較文化Ⅰ
10 時 30 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	ビズ初日本語	計算実務	経営学各論	商業簿記Ⅰ	社会人基礎力Ⅰ
12 時 10 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	ビズ初マ-	計算演習	マシ' 演習Ⅰ	同演習	キャリアデザイン
13 時 05 分	栗山・小堀	坂木	天野	柳川	来待・藤田

2 年生 前期 会計・日本語・情報ビズ初コース 第 5 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	工業簿記・原価計算	マーケティング	商業簿記Ⅱ	情報科学概論	キャリアデザイン概論
10 時 30 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	工業簿記・原価計算	マーケティング	商業簿記Ⅱ	PC スキル応用	キャリアデザイン概論
12 時 10 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	同演習	マシ' 演習Ⅱ	同演習	同演習	キャリア形成
13 時 05 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤

2 年生 後期 会計・日本語・情報ビズ初コース 第 5 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	工業簿記・原価計算	経営戦略	商業簿記Ⅱ	情報科学概論	メディアと表現
10 時 30 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	工業簿記・原価計算	経営戦略	商業簿記Ⅱ	PC スキル応用	メディアと表現
12 時 10 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	同演習	マシ' 演習Ⅱ	同演習	同演習	キャリア形成
13 時 05 分	坂木	黒瀧	勝又	牛	長澤

2 年生 前期 会計・日本語ビズ初コース 第 6 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	工業簿記・原価計算	情報社会と倫理	商業簿記Ⅱ	マーケティング	比較文化Ⅱ
10 時 30 分	柳川	石川・藤井	柳川・伊藤	黒瀧	菊田
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	工業簿記・原価計算	PC スキル実践	商業簿記Ⅱ	マーケティング	社会人基礎力Ⅱ
12 時 10 分	柳川	石川・藤井	柳川・伊藤	黒瀧	菊田
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	同演習	キャリア形成	同演習	マシ' 演習Ⅱ	日本語特別演習Ⅱ
13 時 05 分	柳川	石川・藤田	柳川・伊藤	黒瀧	菊田

2 年生 後期 会計・日本語ビジネスコース 第 6 教室（3 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	工業簿記・原価計算	情報社会と倫理	商業簿記Ⅱ	経営戦略	比較文化Ⅱ
10 時 30 分	柳川	石川・藤井	柳川・伊藤	黒瀧	菊田
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	工業簿記・原価計算	PC スキル実践	商業簿記Ⅱ	経営戦略	社会人基礎力Ⅱ
12 時 10 分	柳川	石川・藤井	柳川・伊藤	黒瀧	菊田
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	同演習	キャリア形成	同演習	英語実演Ⅱ	日本語特別演習Ⅱ
13 時 05 分	柳川	石川・藤田	柳川・伊藤	黒瀧	菊田

1 年生 前期 簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース 第 3 教室（2 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	Basic English I	情報リテラシーⅠ	デジタル・マーケティング	ミクロ経済学	商業簿記Ⅰ
10 時 30 分	西村	牛	高木	天野	坂木
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	Basic English I	PC スキル基礎	簿記入門	ミクロ経済学	商業簿記Ⅰ
12 時 10 分	西村	牛	児玉	天野	坂木
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	TOEIC Practice I	キャリアデザイン	簿記入門演習	現代社会演習	簿記演習Ⅰ
13 時 05 分	西村	牛	児玉	天野	坂木

1 年生 後期 簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース 第 3 教室（2 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	Basic EnglishⅡ	情報リテラシーⅠ	デジタル・マーケティング	ミクロ経済学	工業簿記Ⅰ
10 時 30 分	西村	牛	高木	天野	坂木
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	Basic EnglishⅡ	PC スキル基礎	簿記入門	ミクロ経済学	工業簿記Ⅰ
12 時 10 分	西村	牛	児玉	天野	坂木
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	TOEIC Practice I	キャリアデザイン	簿記入門演習	現代社会演習	簿記演習Ⅰ
13 時 05 分	西村	牛	児玉	天野	坂木

2 年生 前期 簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース 第 2 教室（2 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	マーケティング	情報リテラシーⅡ	商業簿記Ⅱ	工業簿記Ⅱ	Advanced EnglishⅠ
10 時 30 分	天野	石野	齋藤	中島	西村
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	経営戦略	PC スキル応用	商業簿記Ⅱ	管理会計論	Advanced EnglishⅠ
12 時 10 分	天野	石野	齋藤	中島	西村
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	経営学演習	同演習	簿記演習Ⅱ	キャリア形成	TOEIC PracticeⅡ
13 時 05 分	天野	石野	齋藤	中島・藤田	西村

2 年生 後期 簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース 第 2 教室（2 階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9 時 00 分	マーケティング	情報リテラシーⅡ	財務会計論	原価計算論	Advanced EnglishⅡ
10 時 30 分	天野	石野	齋藤	中島	西村
10 時 30 分～10 時 40 分 休憩					
10 時 40 分	経営戦略	PC スキル応用	財務会計論	管理会計論	Advanced EnglishⅡ
12 時 10 分	天野	石野	齋藤	中島	西村
12 時 10 分～12 時 20 分 休憩					
12 時 20 分	経営学演習	同演習	簿記演習Ⅱ	キャリア形成	TOEIC PracticeⅡ
13 時 05 分	天野	石野	齋藤	中島・藤田	西村

● 進級・卒業の要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準等）

進級：必修単位（学則別表卒業総授業単位（1年））をすべて取得していること。

卒業：必修単位（学則別表卒業総授業単位（1、2年））をすべて取得していること。

● 学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

簿記、電卓計算、計算実務、社会人常識マナーの各検定（公益社団法人全国経理教育協会主催）

日商簿記検定、TOEIC、ITパスポート試験、マイクロソフトオフィススペシャリスト、

ファイナンシャル・プランニング技能士検定

● 資格取得、検定試験合格等の実績

◇令和7年度実績

日商簿記2級 1名（2） 日商簿記3級 8名（11） MOS試験 28名（33）

【公益社団法人全国経理教育協会主催】

簿記能力検定合格者 1級工業簿記 1名（2） 2級商業簿記 28名（28）

2級工業簿記 50名（53） 3級商業簿記 57名（45）

電卓計算能力検定合格者 1級 3名（12）

社会常識マナー検定 3級 7名（8） JapanBasic 70名（60名）

（ ）は前年度実績

● 卒業者数、卒業後の進路（進学者数・主な進学先、就職者数・主な就職先 内定実績）

令和7年度卒業生 63名（2026年3月卒業）

進 学 8名（大学 6名、専門学校 2名）

就 職 50名（くら寿司株式会社、株式会社ジョイスジャパン、株式会社上越観光開発、
安藤貴史税理士事務所、税理士法人関内会計、タマホーム株式会社、株式
会社コロワイド、株式会社タウンハウジング、株式会社ファーストキャピ
ン HD、株式会社柿澤学園、ヤマト運輸株式会社、大栄フーズ株式会社、
株式会社トモズ、株式会社ホンダカーズ中央神奈川、城山工業株式会社他）

その他 5名

④ 教職員

● 教職員（職名別）及び担当科目

校 長 奥田 経男

専任講師 牛 冰心 情報科学概論、情報リテラシーⅠ、PCスキル基礎、PCスキル応用、同演
習、キャリアデザイン

専任講師 砂岡 三知子 ビジネス日本語、ビジネスマナー

専任講師 来待 知孝 比較文化Ⅰ、社会人基礎力Ⅰ、キャリアデザイン

専任講師 黒 瀧 亮 マーケティング、経営戦略、マネジメント演習Ⅱ

専任講師 石川 諒太 情報社会と倫理、PCスキル実践、キャリア形成

専任講師 菊田 愛紀 電卓計算、計算実務、比較文化Ⅱ、社会人基礎力Ⅱ、
日本語特別演習Ⅱ

専任講師 長澤 龍成 ウェブデザイン概論、メディアと表現、キャリア形成

非常勤講師 柳川 美樹 商業簿記Ⅰ、同演習、工業簿記・原価計算、同演習、
商業簿記Ⅱ、同演習

非常勤講師	勝 又 洋	商業簿記Ⅱ、同演習
非常勤講師	坂木 祐一朗	商業簿記Ⅰ、工業簿記Ⅰ、簿記演習Ⅰ、電卓計算、計算実務、 計算演習、工業簿記・原価計算、同演習
非常勤講師	児玉 理恵	簿記入門、同演習
非常勤講師	西村 亜希子	Basic EnglishⅠ・Ⅱ、TOEIC PracticeⅠ、 Advanced EnglishⅠ・Ⅱ、TOEIC PracticeⅡ
非常勤講師	天野 博晃	マクロ経済学・ミクロ経済学、経済学総論・各論、経営学総論・各論、 マーケティング、経営戦略、経営学演習、マネジメント演習Ⅰ、現代社会演習
非常勤講師	森 大樹	商業簿記Ⅰ、同演習
非常勤講師	高木 明香	ファイナンシャル・プランニング
非常勤講師	石野 正彦	情報リテラシーⅡ、PCスキル応用、同演習
非常勤講師	栗山まゆみ	ビジネス日本語、ビジネスマナー
非常勤講師	小堀美千代	ビジネス日本語、ビジネスマナー
非常勤講師	中島 博己	工業簿記Ⅱ、原価計算論、管理会計論、キャリア形成
非常勤講師	齋藤 浩樹	商業簿記Ⅱ、財務会計論、簿記演習Ⅱ
非常勤講師	藤井 真也	情報社会と倫理、PCスキル基礎、同演習、PCスキル実践
非常勤講師	伊藤 紘志	商業簿記Ⅱ、同演習

● 教職員の組織・活動

教職員会議において重要事項の意思決定を行います。

また、小規模校の特性を生かし、日常のコミュニケーションを通じて情報共有を密に行い、教育活動および業務の円滑な運営を図る。

さらに、Microsoft Teams を活用し、連絡事項の迅速な共有や資料の蓄積・確認を行うことで、時間や場所にとらわれない効率的な情報共有体制を構築する。

教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会との有機的な連携を図りながら、教育の質の保証・向上に向けて組織的に取り組みます。

● 教職員の研修・研究活動

教員研修等実施規程に定める研修基本方針に基づき教員のキャリア段階に応じて継続的かつ計画的な資質・能力の向上に取り組みます。

⑤ 生徒指導・生活指導

● 生徒・生活指導の方針・基準

教育理念に基づいた指導を全教職員が実践する。

- 1 ひとりひとりを大切にする教育を実践する。
- 2 限りない未来と夢に向かって伸びる力を育てる。
- 3 グローバル化した新しい世界に適応し、新時代を担う人材を育成する。

● 生徒・生活指導への取組状況

毎朝、玄関ホールにて登校する生徒を常勤教職員が挨拶して迎え入れをしています。

登校しない生徒の携帯に連絡をして、安否・健康状態などの確認します。

欠席が続く生徒については、自宅訪問を行い適切な個別指導を行っています。

特に問題のある生徒に対しては、個別に学校長から面談・指導を行っています。

各担当教員から個別に教科指導を行い、同時にキャリアアドバイザー 5 名による学習進路・生活指導を実施しています。

令和 4 年度から近年増加したベトナム留学生との意思疎通の強化を図るためにベトナム人職員 1 名の採用を行いました。

⑥キャリア教育・実践的職業教育

● キャリア教育への取組状況

令和 5 年度から相模原ビジネス公務員専門学校との連携を図り、常勤職員のキャリアアドバイザーを複数名体制とし、生徒の進路サポートを実施しました。昨年度に引き続き、在籍生徒の比率の高いベトナム出身の職員も在籍し、学生支援の充実を図りました。

なお、相模原ビジネス公務員専門学校は令和 8 年度より「相模原ビジネス専門学校」に名称変更している。

● 就職支援等への取組状況

就職を希望する生徒については、意向把握から始め、個々の状況に応じた支援を実施します。具体的には、履歴書・エントリーシートの作成指導、就職サイトへのエントリー支援、就職説明会に関する情報提供および参加支援を行います。また、就職活動における基本的マナーや、入社後を見据えたビジネスマナーの指導にも取り組みます。

さらに、Microsoft Teams を活用し、関係教職員間で情報を即時に共有することで、迅速かつ一貫した支援体制を構築します。これにより、生徒への周知についても迅速に対応できる体制を整えます。

⑦ 様々な教育活動

● 学校行事への取組状況

◇通年行事

5 月に 1・2 年生合同で運動会（相模原ギオンアリーナ（相模原市立総合体育館））を実施

6 月に防災訓練（避難、救急救命法、通報訓練）を相模原北消防署の指導のもと実施

12 月にホール施設を借りてクリスマスイベントを開催し、学習成果の発表、カラオケ大会等を実施

◇特別行事

平成 25 年 1 月 23 日 学校主催で「かなせん新春オペラコンサート」を杜のホールはしもとで開催した。本格的なオペラ公演と在校生徒による歌と踊りの発表を行いました。

平成 27 年 3 月 12 日 相模原市青年工業研究会（青工研）の企業経営者の方々と在籍生徒とで交流会を行い、日本で就職するためのアドバイスなどをいただきました。

平成 29 年 12 月 9 日に NPO ユーラックの主催する公演会（隔年）に学校として参加し、アジアの国々と日本の共演「歌って、踊って楽しく交流」と題し、日本語スピーチ、お国自慢、ダンス、ファッションショーと生徒がそれぞれの持ち味を生かして活躍しました。

平成 29 年 5 月 23 日 西武信用金庫との「包括的連携・協力に関する協定書」に基づき校内で企業合同説明会を実施しました。

平成 30 年度からは、会場を充実させ杜のホールはしもと多目的室にて就職セミナーを開催しています。（現在に続く）

● 部活動、放課後活動、生徒会活動等の状況

現在在校生が、アジアからの私費留学生が大多数であるために上記活動は実施していません。

平成29年度から日本人向けキャリアクラスが開設されたことから放課後活動についても生徒の要望を踏まえ検討していく予定です。

● 家庭・地域・企業等との連携による取組、他の学校との連携による取組等の状況

職業実践専門課程の目的に応じた分野の実務に関する知識や技術をより専門的に修得するため企業その他関連機関との連携を進めています。

令和2年度～令和5年度、コロナ禍で試験会場の確保が難しくなった日本商工会議所主催の検定試験に対して会場の提供いたしました。

令和4年度から、SDGsに関する授業として、生徒による企業訪問・インタビューを行い、その様子をビデオにまとめる活動を毎年実施しています。

令和5年度、神奈川県の高騰対応支援金を活用し、生徒にマイボトルを配布することで、SDGsに対する意識向上を図りました。

⑧入学選抜、生徒納付金・就学支援

● 入学選抜の方針・方法（入学の受入方針、選抜の方法等）

日本人向けのものと留学生向けの募集要項を用意し、特に留学生向けには、わかりやすいように振り仮名を振るなどして、正しく学校の内容を理解してもらうように配慮しています。

平成20年度から選考を厳しく行い、質の高い入学生徒の獲得に力を入れています。

選抜の方法は、出願書類審査・筆記試験及び面接試験により合格者を判定しています。

● 生徒納付金の取扱い（金額、納入時期等）

1年次学費 総額70万円（入学金15万円、授業料43万円、施設整備費12万円）

合格後概ね1ヶ月以内の学校指定日までに納入

2年次学費 総額55万円（授業料43万円、施設整備費12万円） 進級前の3月までに納入

● 活用できる就学支援措置の内容等

本校には、出席、成績及び授業態度が他の生徒の模範になる学生に対して奨学金の制度があります。校内で多くの学生が受給できるように予算配慮しています。

平成31年度から検定試験の取り組みを応援するため奨学金制度の改正を行いました。

◇奥田永勇奨学金（本校独自制度 平成20年4月創設）

・奥田永勇アジア人材支援奨学金 年2回申請・支給（各5名以内）

給付額①30,000円②20,000円③10,000円 特別賞5,000円（都度支給）

・奥田永勇キャリア支援奨学金 該当資格試験合格に対しての給付

日商簿記1級・全経簿記上級合格 30,000円

TOEIC800点以上 20,000円

ITパスポート 15,000円

日商簿記2級 15,000円

TOEIC600点以上 10,000円

日商簿記3級 5,000円

MOS（Excel）試験 5,000円

FP技能検定3級 5,000円

⑨ 学校の財務

令和7年度財務計算書類を以下のとおり作成し、ホームページに掲載すると共に受付窓口にて供覧しております。

資金収支計算書・人件費支出内訳表・事業活動収支計算書・貸借対照表・固定資産明細表・
借入金明細表・基本金明細表・財産目録・監事監査報告書

⑩ 学校評価

● 自己評価・学校関係者評価の結果

【自己評価】

◇学校教育法施行規則第66条（自己評価の結果の公表義務）

毎年3月1日を基準日として「自己点検・自己評価」を実施しています。

◇同規則第67条（学校関係者評価の評価結果の公表努力義務）に基づく公表

ホームページに掲載すると共に受付窓口で、3月1日以降「自己点検・自己評価報告書」を閲覧できるように備え付けています。

【学校関係者評価】

令和7年6月27日付けで「令和6年度神奈川経済専門学校関係者評価報告書」を作成し、ホームページに掲載すると共に受付窓口にて閲覧できるように備え付けています。

● 評価結果を踏まえた改善方策

「令和6年度神奈川経済専門学校関係者評価報告書」にて学校の自己評価に対していただいた学校関係者評価は、厳粛に受け止め今後の改善に万全を尽くしたいと考えています。